

「野川河床整備工事(北その4)」工事説明会の議事要旨

1. 開催概要

日 時：令和4年11月8日(火) 19:00~20:15  
場 所：調布市金子地域福祉センター 大集会室  
参加者：6名

2. 主なご質問・ご意見と都の回答(要旨)

番号	ご質問・ご意見	都の回答
1	高谷橋下流のコンクリートブロックの目的はなにか。ブロックに黄土色の澱みが溜まり、汚く見える。	工事完了箇所と未完了箇所では川底の高さが違うため、その箇所の保護として設置した。当該箇所のブロックは、本工事で撤去し、上流側に再設置する。黄土色の澱みは、元々土壌の中にある鉄分が酸化して発生したものとする。
2	工事が完了した箇所で、カワセミ等の鳥が減っていないか調査はするのか。	工事直後は、餌となる小魚等が減るので、鳥も減少している可能性はある。今後も調査は継続していく予定。
3	生物調査で、駆除対象となる生物はどのようなものか。	環境省の『生態系被害防止外来種リスト』のうち、「緊急対策外来種」、「重点対策外来種」を駆除対象としている。
4	低水路の法面に自然石固着金網を設置するということが、高水敷全面に設置するのか。	高水敷については、法肩部の保護として一部設置するが、それ以外の箇所は、これまで通り、土のままとなる。
5	工事期間中、高水敷の通行止め箇所はどこか。	通行止め区間は、小金橋付近の階段から野川大橋まで。小金橋下流右岸と高谷橋下流右岸の高水敷階段は通行止めとする。